

災害時の初動を効果的に 実施するためのFMBワークショップ



開催日

11/6 土

11/7 日

～震災から10年～ つながりが創る復興と防災力

令和3年11月6日(土) 14:30～16:00

一般社団法人 危機管理教育研究所

災害時には最重要行動を 誰であっても、
その場で 必要な行動ができることが望ましい。
しかし、全てを知り尽くしている人が
そこにいても的確な指示を出すことは難しい。
それを可能にするのが……

『災害時において担当に関わらず、誰でもその場にいる人が迅速かつ 確実な初動期のオペレーションを実現するための方法』

災害対応の組織と担当者の役割を明確にしても、発災時は計画通り本部要員が速やかに集まれないこともあります。そんなとき、所定の場所に置いたボックスを駆けつけた人が開け、そこにある指示カードに従って行動します。指示カードは、誰でも実行できる簡単な作業であり、何をすれば良いか一目でやるべきことがわかるように記載されています。

『本部要員が参集するまでの貴重な初動時間を、その場にいる人で有効に対処するための行動を可能にするツール』

<http://fmbox.jp/>（公式HP）

FIRST MISSION BOX®



**FIRST MISSION BOX®は、災害が発生したとき、
誰でも、すぐに救助活動をとるための行動指針書です。**

FMBシステムはこんな環境に役立つ

- 人の入れ替わりが頻繁な職場
- 職場に災害対応を理解している人がいない
- 職員全体の防災意識が低い
- 担当者はいいても災害対応のスキルに不安
- 訓練をまともにしたことがない
- 組織として災害時の活動イメージできていない

FMBではこんなことができる

- ◆ 訓練してなくても組織的に行動できる
(その場で集まった人で組織が簡単に作れる)
- ◆ 防災の知識や災害対応の経験を問わず動ける
- ◆ 初めての場所でも備品がどこにあるのかわかる
- ◆ 集まった人数に応じて対応できる
- ◆ カリスマ的なリーダーがいなくても対応できる
(その場でリーダーが決まり、誰がリーダーになっても適切に指示できる)
- ◆ 一人で多くの仕事を抱えずみんなで分担できる
- ◆ 先の行動がわかるのでストレスが減る
- ◆ だれにでもわかりやすい表記で親切
(指示内容の説明が省ける)
- ◆ 発災直後からすぐに機能的に動ける

特徴1) 対応指示書 ※ミッション・シート

FIRST MISSION BOX®本部長編

MISSION 2 : 2次災害を意識する

FIRST MISSION BOX®本部長編

MISSION 1 : 災害の確認

FIRST MISSION BOX®本部長編

あなたが一番最初にFMBを開きました。
まずは自分の安全を確保してください。

最初にこの箱を開けた方はこちらから

《地震災害》
FIRST MISSION BOX®

～本部長～

発災後1時間以内にやるべきことがここに！

〇〇〇〇町内会 20xx年x月x日Ver.-

FIRST MISSION BOX®本部長編

MISSION 3 : 3人に声をかける

- だれでもいいので周りにいる3人に声をかけてください
- 3人に箱の中にある
 - 3つのファイル（優先度：情報班、安否班、生活班）
 - ヘルメットをそれぞれにひとつずつ渡します
- このとき、こう言います
「すぐにファイルの中にあるベストとヘルメットを着けてください」※あなたもヘルメットを着用して本部長ファイルの中にあるベストを着てください
- つぎに、箱の中にある養生テープと黒のマジックペンを渡して3人にこのように言います。自分の名前を養生テープにカタカナで書いて胸に貼りつけてください
*読み終わったら時刻名前を記入する

確認時刻

氏名

作成の際のお願い

ファーストミッションボックスは、
お住まいの地域や環境に合わせた内容で作ることが重要です。
作成方法をお教えすることも可能です。（有償）

ご自身で作成の際は
知的財産権がありますので、
FMBOXのシートのどこかに下記を記載してください。

『開発：危機管理教育研究所 & 長野県飯田市危機管理室』

作ったら公式HPより連絡してください。
導入実績に記録します。



FIRST MISSION BOX®



ご参加有難うございました。

<http://fmbox.jp/> (公式HP)